科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	アラビア語ＩＡ（演習） A1201 Primary Arabic A			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 岡 真理 非常勤講師 KHASHAN, Ammar		
群	外国語科目群	分野(分類)				使用言語	日本語及びアラビア語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	火3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ネイティヴの教員と連携しておこなう実践的な授業です。文法の授業と連動させながら、アラブ世界の共通語である現代標準アラビア語を、聴き、話し、読み、書くことに実践的に取り組むことを通じて、アラビア語の基礎文法の習得を目指すとともに、アラブ中東イスラーム世界の文化や社会についての基礎的教養もあわせて学びます。

[到達目標]

演習の授業ですので、とくにアラビア語の運用面の力を養うことに重点を置きます。文法の授業で学習した文法事項を踏まえながら、実際にアラビア語を読み、書き、聴き、話す練習を繰り返し行うことで文法を体得し、自分で基本的なアラビア語の文章を聞いて理解し、書いたり、話したりできるようになることを目指します。

前期終了時には、自分自身についてアラビア語で基本的な自己紹介ができ、昨日、どのように過ごしたか、夏休みにどのように過ごすか、などについてアラビア語で表現し、それらに関して、一連のやりとりができるようになります。

[授業計画と内容]

ネイティヴ講師と日本人講師による合同授業です。
会話や練習問題をこなしながら、ヒアリング、スピーキング、ライティング、リーディングなど総合的な力をつけるための基礎的な学習をします。また、アラビア語が生きた言語として使用されているアラブ中東イスラーム世界の言語文化や社会問題、歴史についても基礎的な教養を学びます。

毎回、文法の授業と連動させながら、その週の文法の授業で学習したこと/学習することを、実践的に学びます。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

授業への積極的参加度、課題への取り組み方、小テスト（随時）および期末テストから総合的に判断します。
成績評価基準の詳細については授業中に指示します。

[教科書]

黒柳恒男・飯森嘉助 『現代アラビア語入門』（大学書林）

アラビア語ＩＡ（演習）A1201(2)へ続く↓↓↓

アラビア語ＩＡ（演習） A1201(2)

[参考書等]

（参考書）
『The Hans Wehr Dictionary of Modern Written Arabic』
適宜、プリントも配布します。

[授業外学修（予習・復習）等]

実践の授業ですが、授業では時間的制約がありますので、十分な練習はできません。復習を兼ねて、自宅での自主的学習が何より大切です。

[その他（オフィスアワー等）]

語学学習は1週間に1日だけ90分勉強するよりも、30分ずつ週3日勉強するほうが、またそれよりも、15分ずつ週6日、勉強するほうが効果があります。1日、10分でもいいので、毎日、アラビア語に触れるようにしてください。さらに、異言語を学ぶとは、単に文法と語彙を学ぶことではありません。その言語が話されている世界について、そして、その言語が、それを話している人々によってどのように生きられているのかについて学ぶことにこそ、異なる言語を学ぶ醍醐味があります。教科書、教室の学習だけが、アラビア語を学ぶということではありません。今日では、アル＝ジャジーラ（中東のＣＮＮと呼ばれるカタルのアラビア語衛星放送）をはじめ、インターネットを通して、中東のアラビア語を毎日、視聴することができます。全身にアラビア語とアラブ文化をキャッチする好奇心のアンテナを立てて、五感を駆使して、アラビア語を体験してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]